

産業大図鑑

わが社が誇る製品・技術・サービス

利用者・介助者目線の“安心・安全”設計



会社プロフィール
社名 パラマウントベッド 株式会社
所在地 〒136-8670 東京都江東区東砂2-14-5
TEL 03-3648-1111
FAX 03-3648-3662
URL <http://www.paramount.co.jp>
業種 医療福祉機器や設備の製造・販売

医療・介護用ベッドの最大手。ベッド以外に診察台などの医療機関向け備品や、在宅介護ベッドの周辺機器も手掛ける。福祉用具レンタル卸やメンテナンス事業など総合的なサービスを提供。また、健康者向けには、最新の睡眠研究をもとに開発したベッドや枕などを展開する。

また、レンタル業者の業務を効率化するため、組み立て部品を同社従来ベッドより約35%減らすなど、組立時間と在庫管理の負担も軽減されている。ベッドを使う高齢者と介護する介護者、さらにベッドを扱う業者にも優しい設計に仕上げている点も見逃せない。

ベッドの床高を20センチまで下げられる機構とし、高齢者の90%が床高を床につけて楽に座れるようにした。この高さには、立ち上がり時の転倒リスクや転落時の衝撃を軽減させる効果も狙った設計だ。また、ヘッド・フットボードに歩行クリップを装備し、ベッド周辺を安心して歩行できるようなうに。一方、最長時間の床高は65センチを確保できるため、身長が高めの介護者でも腰を曲げることなく作業姿勢を取れるなど、腰痛防止にも配慮している。

パラマウントベッドの在宅介護用電動ベッド「楽匠Sシリーズ」の販売が好調だ。現在、同ベッドは1日当たり約340台を生産するフル生産体制にあり、旺盛な需要に積極的に対応している。福祉用具JIS(日本工業規格)マークの認証を業界で初めて取得するなど、利用者が最も関心を寄せる「安心・安全」対策を徹底させてきただけではない。介護される高齢者が使いやすい設計、介護者が介護しやすい設計とした点もヒットの原動力となっている。

パラマウントベッド

社長 木村 恭介

雷サージから電子機器を保護



会社プロフィール
社名 日本アンテナ株式会社
所在地 〒116-8561 東京都荒川区西尾久7-49-8
TEL 03-3893-5221
FAX 03-3800-1931
URL <http://www.nippon-antenna.co.jp/>
業種 総合アンテナメーカー

アンテナから大規模システムまで手がけるなど、情報通信を総合的に支える。時代に先駆け、製品の開発・生産・販売体制の拡充に努め、販売網は欧米アジアの全世界に及ぶ。最近では世界で初めて短ボールを上回る車載用ラジオ向け低背化アンテナ(LPA)を開発し、採用された。

落雷による雷サージは、大切なテレビなどの電子機器を故障させるリスクがある。雷サージは、雷が落ちる時に発生する異常電圧・異常電流のこと。電源ラインやテレビラインを伝って電子機器を破壊する原因となっている。落雷と向き合う暑い季節を控え、備えておきたい安心・安全対策の一つだ。

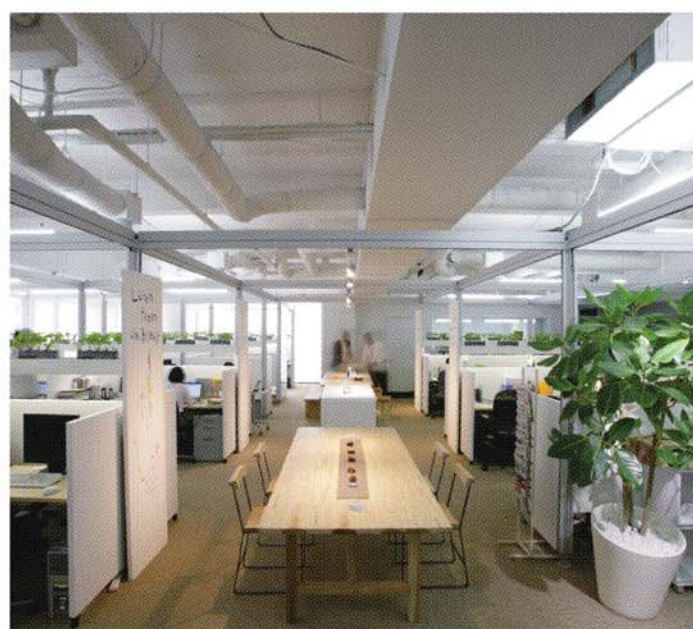
TGSDPは、テレビアンテナをつなぐテレビライン、テレビと分電盤をつなぐ電源ラインの双方を雷サージから保護する。テレビなどデジタル家電のコンセンを動作品に差し込めば、テレビラインと電源ラインに流れる雷サージを分配器の耐電圧にう回させる。このバイパスアース方式の採用により保護機能を向上させたことで、アース(接地)なしでも耐雷効果を発揮できるようにした。サイズは高さ16.9センチ×幅40センチ×奥行き33.8センチ、重量250グラム。電源コードは約1.5メートル。

日本アンテナが雷害対策製品の販売を本格化する。落雷により発生する雷サージからテレビ、BDレコーダーなどの電子機器を保護する分配器「TGSD2P」を積極販売する。許容サージ電圧が15千ボルトと過去に発生したほとんどの落雷に対応。さらに1台の分配器で2台の電子機器を保護できる点も大きな特徴だ。価格は1万2900円。家電量販店などを通じて、顧客の安心・安全対策を側面支援する。

日本アンテナ

社長 瀧澤 豊

電気使用量の見える化とLED照明で節電



会社プロフィール
社名 株式会社 内田洋行
所在地 〒104-8282 東京都中央区新川2-4-7
TEL 03-3555-4072
FAX 03-3555-4620
URL <http://www.uchida.co.jp>
業種 オフィス空間・学校教育システム・教材などの開発・製造・販売

オフィス、教育、情報関連の各事業で、ICTを活用した製品やサービスを提供。2010年に創業100周年を迎えた。情報や空間デザインとICTを融合させ、いつでもどこでも、たれでも、何でも自在かつ快適に情報へのアクセスができる場「ユビキタス・プレイス」の創造に取り組む。LED照明は、<http://ubiqlight.com> まで。

LED照明では、サムスンLED製の素子を内田洋行がLED照明として提供する。内田洋行はLED素子をモジュール単位で制御する独自システムと組み合わせ、昼間は側面から照明の明るさを段階的に落とすなど、制御機能を活用し運用面でも節電を後押しする。実際に同社の本社ビル全館に同システムを導入したところ、導入前と比べ消費電力を約63%削減した。

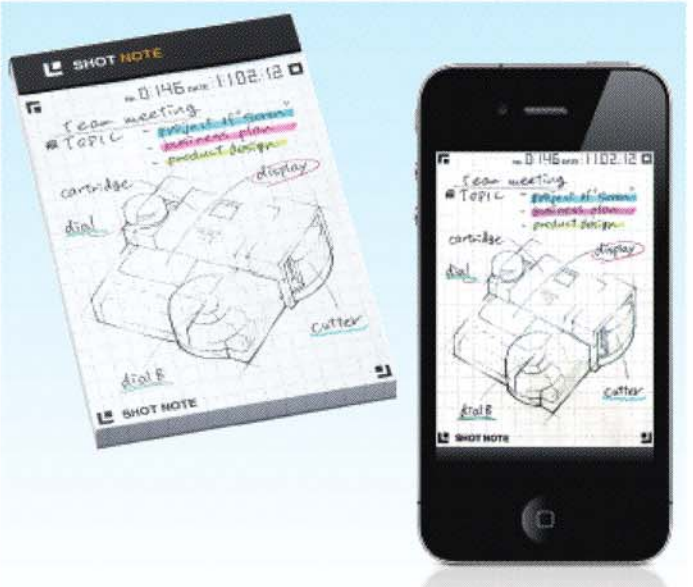
ビルエネルギー管理システムは、電盤内のブレーカーごとに電流センサーを取り付け、照明や空調、コンセントなど設備ごとに使用電力量を計測し、専用ソフトウェアで監視・制御する。既存のビルに後付けで設置が可能なほか、フロアの二部など組織単位から導入し、ネットワークを介して、フロア全体、ビル全体、他の拠点も導入範囲を拡張できる。ネットワーク経由でノートPC、タブレット端末などからいつでも身近な使用電力量が把握できるため、より具体的な節電対策がとられる。同社では最小パッケージとして、計測箇所9か所で30万円(工事費込み)からサービスを提供する。

内田洋行はオフィスの電気使用量を数値やグラフなどで見える化するビルエネルギー管理システム「Energy Sense エネルセンス」を、独自の制御機能と一体化した発光ダイオード(LED)照明「Ubiqui light(ユビクライト)」で、企業の節電対策を後押しする。

内田洋行

社長 柏原 孝

手書きのメモを、スマートフォンでデジタル化「SHOT NOTE」



会社プロフィール
社名 株式会社 キングジム
所在地 〒101-0031 東京都千代田区東神田2-10-18
TEL 0120-79-8107
FAX 0120-79-8102
URL <http://www.kingjim.co.jp/>
業種 「テブラ」など文房具・文具・文具事務用品

「キングファイル」でオフィス向けパイプ式ファイルでシェア1位、「テブラ」でラベルライターシェア1位の文具事務用品メーカー。デジタルメモ「ポメラ」や、デジタル名刺ホルダー「ビットレック」など、電子文具が次々にヒット中。

6月10日には、「スマホパッド」タイプに加え、「ルーズリーフタイプ」や、「ツインリングタイプ」(貼ってはがせるタイプ)など、ラインアップを拡張。また、これまでのiPhone用のアプリに加え、6月下旬よりAndroid用アプリも無料配信する予定だ。

※アプリの対応機種等、詳細はキングジムホームページをご確認ください。

スマートフォンに無料ダウンロードできる専用アプリを使い、書き込みをしたショットノートを撮影します。この時アプリがショットノートの四隅のマークを読み取って、台形補正や色補正、サイズ補正を行って、スマートフォンの画面にぴったりノートを取り込むことができます。

ノート上部の日付と番号が書ける部分は、撮影時にOCR(自動文字認識)で読み取られ、その内容を自動的に、アプリの検索機能で、目的のノートをさがすことができます。手書きの自由さと検索のしやすさを両立させた、新コンセプトの次世代文房具です。

キングジム

社長 宮本 彰